

<b>科目名：成人歯科学Ⅴ〈障害者歯科、先端医療〉</b> ( Dentistry for The Special Patient ) 履修年次/時期：2年次 前期 授業形態：講義 担当教員：宮城 敦（実務経験有）		必	1 単位
学修目的	障害者の歯科医療では治療や指導および患者管理に特別の配慮を必要とする。その際に必要な身体的、知的、および精神の特徴と特有の口腔機能障害について理解する。そして私たちと同じ社会の一員でもある障害者の生活を知り、歯科衛生士として適切な態度と行動を習得する。なお、近年の話題の中心である口から食べる機能とその障害についても理解を深める。 DP 1-(1)(2), 2-(3), 3-(1)(2)(3)、CP 1, 2 に関連する。 科目 No.S2C09H09		
到達目標	①障害者の定義、社会的現状、障害者およびその保護者の気持ちを理解し説明できる。 ②障害者の歯科診療において重要な行動調整について理解し説明できる。 ③一般の診療所でも多く遭遇する知的障害、ダウン症候群、自閉症、脳性麻痺などの障害について、その定義、特徴、歯科的対応について理解し説明できる。 ④種々の障害者に対する口腔清掃指導の方法について理解し説明できる。 ⑤正常な摂食機能の発達と障害者の摂食嚥下障害、およびそれを改善する摂食機能療法について理解し説明できる。		
授業概要	障害者の定義、障害者歯科の定義、および診療に不可欠な行動調整法について学ぶ。また、知的障害、ダウン症候群、自閉症、脳性麻痺などの全身症状と口腔症状を学び、その歯科的対応について考える。また、種々の障害者に対する清掃指導法を学ぶ。さらに食べる機能の発達やその障害について理解を深める。		
評価方法	本試験（100点満点：国家試験形式）（100%）評価 ただし、授業参加度、小テスト、およびレポートにより増減点 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・ 復習時間	【予習】30分間 【復習】30分間		
教科書	「歯科衛生士学シリーズ 障害者歯科学」医歯薬出版		
参考書	「歯科衛生士講座 障害者歯科学」永末書店 「歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション」医歯薬出版		
オフィス- 連絡先	月：16:40～17:00 miyagi@kdu.ac.jp（メールなどで連絡下さい）		